

平成29年度第2回椎の木評議会（H30, 1, 30）

小学校・高等学校

- すべての授業や活動を通じて、社会の形成者を育成していくということを意識しての教育活動を感じる。素晴らしい。
- 主体的で楽しい学びという点でも様々な工夫がされている。
- 生徒がとても落ち着いており、授業に取り組む姿勢がよくできている。一年生は一年生らしく元気で、学年が上がるごとにしっかりと授業に取り組んでいるのが感じられた。生き生きと授業に参加していた。
- 授業の課題、内容に応じて、興味を持たせるように、話し合いの人数、机の隊形など工夫をしながら授業していることで、生徒が積極的に授業に取り組んでいる。
- 生徒のつぶやきを拾い学級全体でシェアしたり、授業を通して学級の人間関係を耕そうとされている。楽しく授業している。
- すべての教室環境、廊下環境が丁寧に作られている。制服や鞆の整理整頓などから、日常の落ち着いた様子がうかがえた。
- 小学校前にいると、昨年度より登下校時に挨拶をする生徒が増えた。自転車通学者のマナーもしっかりしている。通学時の表情がとても良い。
- 昨年小学校6年生が中学生になって、表情良く生活しているようで、嬉しい。中学校の力を感じる。
- 教師と生徒の関係が良好であることがよくわかる。
- 自転車通学者、道路にまだ雪が残っているので、気をつけて事故のないように心配している。

行政関係者

- 市内不審者は減少傾向にあり、東部中学区はとても少ない。落ち着いた地域である。学校、地域からの声かけもあり、素晴らしい。これからも、自分で自分の身を守っていくということを教えていくことも大切である。
- 店舗の利用については、「防犯指導や公共の場でのマナーを含めた、社会の一員としてのあるべき姿を地域ぐるみで、子どもに関わることのできる仕組みを作ってほしい」との意見があった。今、やれることをやりましょう。
- 生徒総会での話し合いが生かされていると思う。（道路通行の仕方）良くなっている。

地域の方

- 先生方の指導で学校が落ち着いているのはありがたい。
- 部活動の指導、勉強の指導、引き続きお願いしたい。

保護者の方

- 入学してまもなく、中学は楽しいよと言っていた。ホットした。
- 子どもが学校に行く喜びを感じ取れるので嬉しい。
- 今回、自分の子の授業だけでなく、全校の学級の授業を見ることができて、とても新鮮で良かった。
- 小学校、中学校の部活動の交流で兄弟、姉妹の関係が深まり、感心している。また、やっていただきたい。